

リスキング教育支援事業
新たな専門領域の獲得に総合PR会社のノウハウを提供
『DX時代の広報基礎講座』5月11日より開講
～広報業務 未経験者に最適～

総合PR会社 共同ピーアール株式会社は、広報分野のリスキング教育支援事業として『DX時代の広報基礎講座』を5月11日(木)より開講いたします。

今後、メディアが益々多様化し、SNS施策を含めたDX化がさらに加速する時代になると予測しています。よって、企業・団体における「広報部」「コミュニケーション本部」の役割はもとより、あらゆる産業で高いスキルを持つ<広報専門家>が必要となり、そのための人材育成として本講座を開講するに至りました。

当社では、2003年から実践的な広報パーソンの養成を目的とした「広報の学校」をスクール事業として開校、現在、デジタルマーケティングに特化したオンライン学習プラットフォーム「デジマナ」、プレスリリース作成、危機管理広報など各種の広報関連講座をオンラインや対面で実施しています。

今回、当社のスクール事業である「広報の学校」や「デジマナ」で蓄積した講座や各種コンテンツを中心に、社会人の学び直しである<リスキング教育支援事業>を開始する次第となりました。

『DX時代の広報基礎講座』では、広報業務未経験者を対象とし、<広報業務の基本>から<デジタルマーケティング><SNSと動画の活用方法><危機管理広報の基本>まで幅広い講座内容となっています。

講師には、主に現場で活躍する当社の各部門のスタッフが当たる他、当社グループ企業の専門性の高いスタッフや一部、現役メディア関係者が担当します。講座は、毎週木曜日、19時から21時10分まで、銀座・歌舞伎座にほど近い当社のセミナールームで実施する他、オンライン講座でも受講可能です。

第1回は、5月11日(木)で合計5日間、1日2講座(合計2時間)×5日間の合計10講座となります。受講料は、1名 20万円となります。(※税別、教材費込み、オンライン参加費も同額)また、受講者全員に、公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会発行の<PR手帳>を贈呈します。今回、定員は20名を予定しています。

今後は<動画撮影と編集方法><SNSでバズらすコツ><危機管理広報シミュレーショントレーニング>や地方企業をを対象とする<地方からの情報発信～DX時代の広報基礎講座>などを予定しています。

受講申し込みは、4月6日より、当社HP(<https://www.kyodo-pr.co.jp/seminar>)から受付ます。※催行人数が満たない場合には、中止になることもございます。

■講座内容 ※一部、変更の可能性があります。

[5月11日(木)] 19:00-21:10

- ① 広報概論/広報基本講座
- ② 新聞、地上波テレビ、雑誌とデジタルメディアの関係性

[5月18日(木)] 19:00-21:10

- ③ WEBニュース・SNSの現状
- ④ 自社HP・公式SNSの効果的な活用方法/インフルエンサーの活用方法

[5月25日(木)] 19:00-21:10

- ⑤ 動画の活用と実例分析/オンライン記者会見の実施方法
- ⑥ 動画撮影の基本

[6月1日(木)] 19:00-21:10

- ⑦ プレスリリース・ニュースレターの制作概論
- ⑧ 危機管理広報の基本

[6月8日(木)] 19:00-21:10

- ⑨ 記者発表会の実施方法/記者クラブとの付き合い方/メディア担当者へのコンタクト方法
- ⑩ 新聞記者から広報担当者へのアドバイス(大手新聞社・現役記者)

※講座終了後、21:10-21:40 懇親会を行います。

■オンライン受講の場合

- ・ライブまたは録画で視聴で、録画視聴は、6月30日(金)まで可能です。